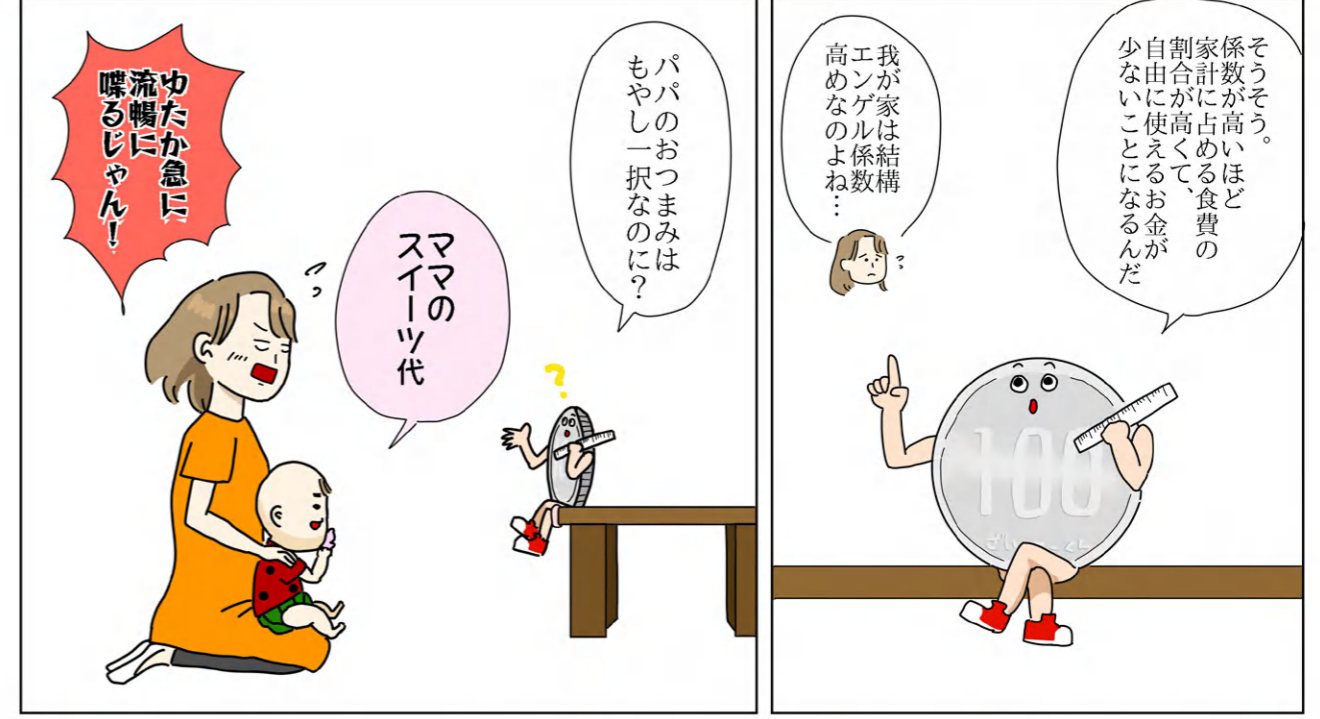
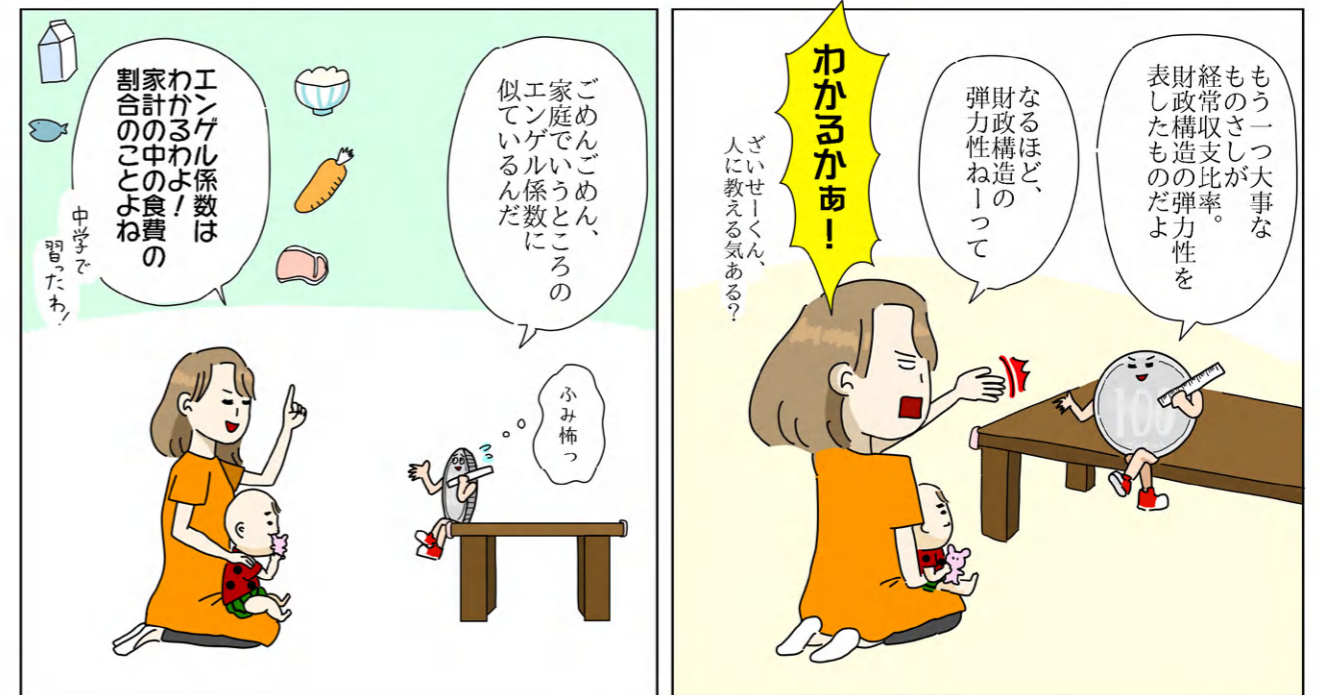
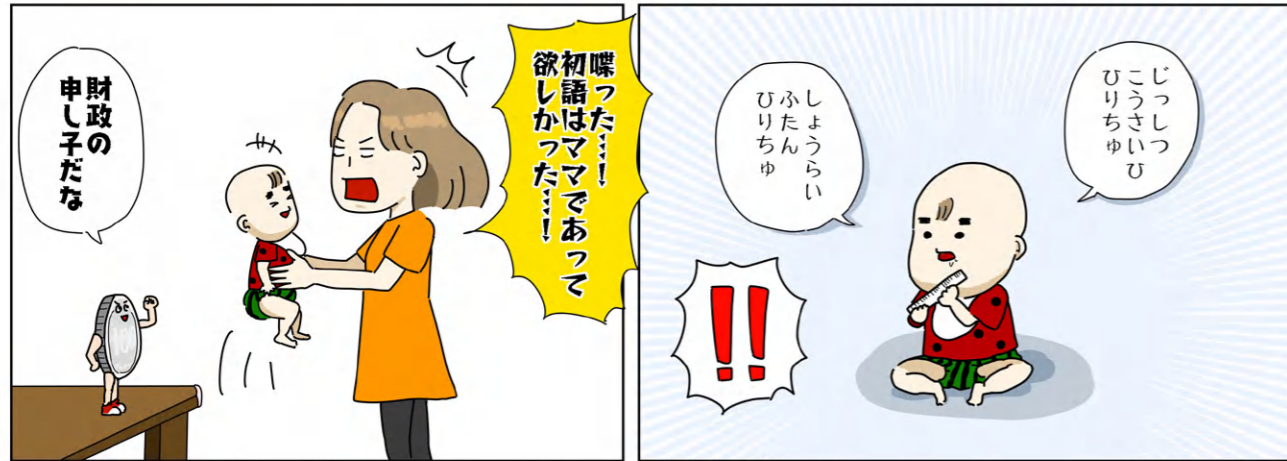


ざいせーちょこっと講座

実質公債費比率...借入返済のためのお金が、通常見込まれる収入に占める割合のこと
この比率が高いほど、税金などの多くを借入返済に充てているため、他の行政サービスへ予算を充てることができない。

将来負担比率...将来負担しなければならないお金が、通常見込まれる収入に占める割合のこと
将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す。



ざいせーちょこっと講座

経常収支比率...毎年必ず払わなければならないお金が、通常見込まれる収入に占める割合のこと。比率が低いほど財政運営に弾力性(余裕)があり、政策的(自由)に使えるお金が多くあることを示している。

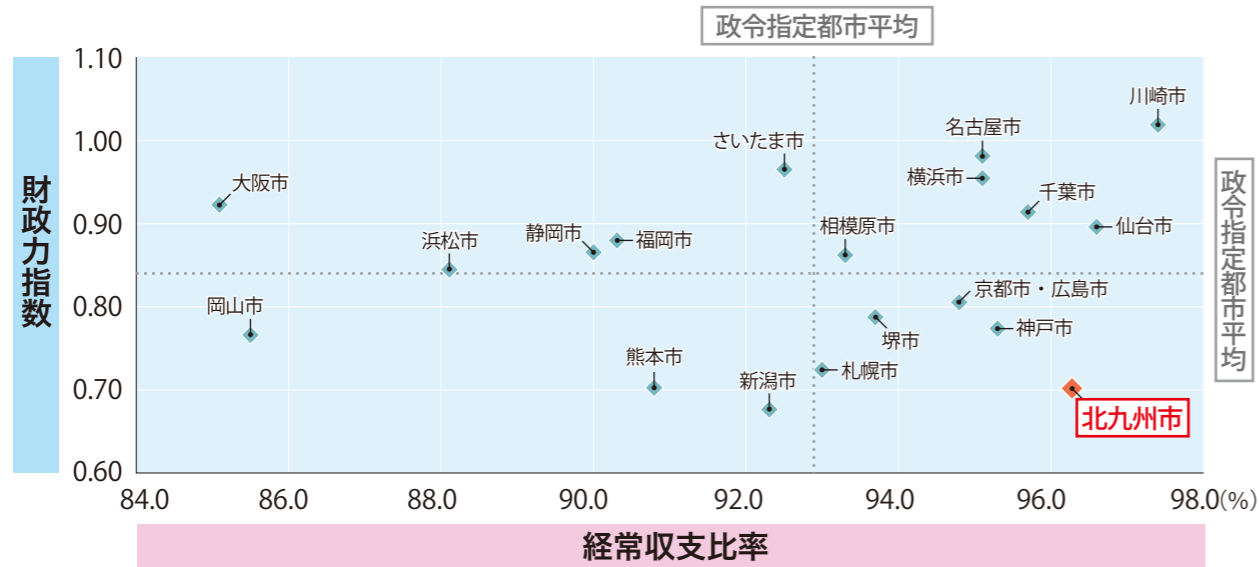
経常収支比率と財政力指数における政令指定都市の状況 (令和3年度決算)

増加し続ける市債残高や義務的経費の増大、市税収入の伸び悩みなどを反映し、財政基盤は他の政令指定都市に比べて脆弱となっています。

経常収支比率は、20政令指定都市中、財政構造の弾力性が高い方から**18番目**

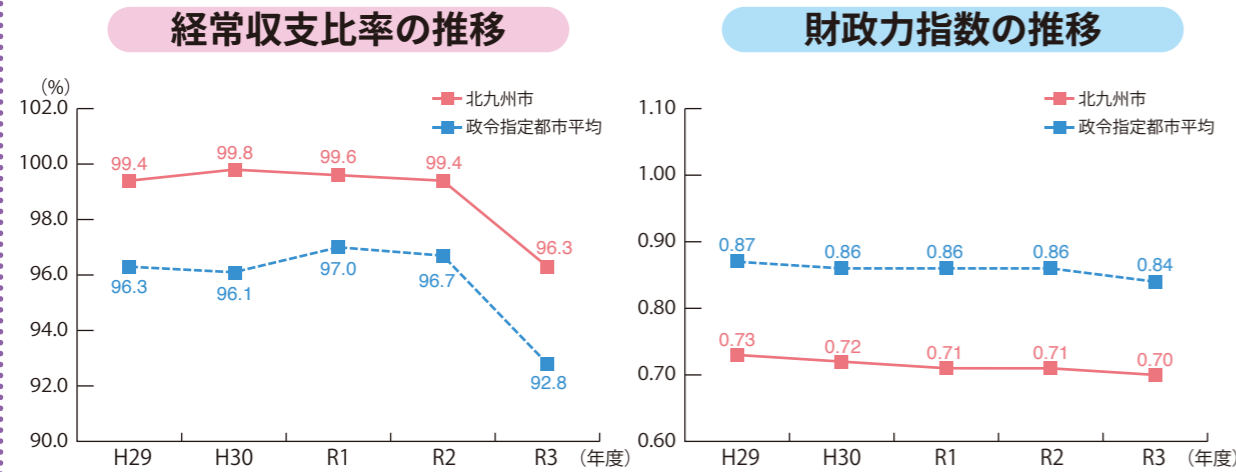
財政力指数は、20政令指定都市中、財源の余裕度合いが高い方から**18番目**となっています。

【財政力指数と経常収支比率における政令指定都市の状況(令和3年度決算)】



8 財政状況を表す指標について

【参考】 経常収支比率及び財政力指数の推移



※政令指定都市平均は、単純平均で算出。

財政ひとくちメモ

【経常収支比率】 市税や地方交付税のように毎年度経常的に収入される一般財源(使途の決められていない財源)が、人件費や公債費など経常的に支出される経費にどの程度充てられているかを示す指標です。

【財政力指数】 標準的な行政サービスを提供するための財源と自前の収入との比率を財政力指数といいます。